

# 河内長野の

# 桜

# を守ろう

特定外来生物

## クビアカツヤカミキリ

## 発見したら その場で 駆除を！

ご協力をお願いします。



フラス（幼虫のフンと木くずが混ざったもの）が排出される

特定外来生物で樹木を衰弱させ、枯死や落枝、倒木等の被害を与えます。体長25mm、50mm程の全体に光沢のある黒色で胸部（首部）が赤色をしています。



報告はこちら

**罪状** サクラ、モモ、ウメなど多くの樹木に寄生し、樹木を枯死させている。

**成虫の特徴** 前胸が赤く、長い触角、全身は艶のある黒色。成虫は6月ごろから8月にかけて出現。

**幼虫の特徴など** 幼虫は、樹木の中で2～3年過ごす。樹木を食い荒らし、寄生された樹木が弱り枯死させてしまうことがある。寄生された樹木には、フラスと呼ばれる大量のひき肉のような木くずがある。

**原産国** 原産国は中国、台湾、朝鮮半島、ベトナム北部など。日本にはもともといない昆虫で、特定外来生物に指定されている。

お問い合わせ先：河内長野市環境経済部 環境政策課 電話：0721-53-1111  
 ホームページアドレス：<https://www.city.kawachinagano.lg.jp/soshiki/14/51708.html>

